

令和4年度

広陵町土地開発公社第1回臨時理事会議事録

広陵町土地開発公社

令和4年度広陵町土地開発公社第1回臨時理事会議事録

令和4年7月20日(水) 令和4年度広陵町土地開発公社第1回臨時理事会を
広陵町役場3階大会議室で開催。(開会午後1時27分)

1 出席理事

理事長 松井宏之 理事 青木義勝 理事 植村佳央
常務理事 中川保 理事 奥田育裕 理事 藤井勝寛

【欠席】理事 栗山ゆかり

2 出席監事

監事 笹井由明 【欠席】監事 巳波弘一

3 出席事務局職員

土地開発公社事務局長 山内孝道
土地開発公社事務局員 石川悟・中山晃尚・谷相七施

4 理事会に提出した議案

(第1号) 広陵町との箸尾準工業地域道路整備事業の受委託にかかる「協定書」
の締結について

(第2号) 令和4年度第1回補正予算について

(第3号) 広陵町土地開発公社低入札価格調査制度に係る取扱要領の制定につ
いて

5 その他

・特になし

6 議案審議

(第1号及び第2号)

事務局長から議案について説明を行い、理事から「合理的に安く事業を
する目的だということですね。この方法がベターな選択であると自信を持
って言えるということですね。」との質問があった。

事務局から「色々検討し、南の代替地造成の経験を踏まえ、司令塔を一
本にしてスムーズな工事進行が図れることができると考えております。」
と回答した。

また、理事から「南の代替地では各工事によって埃などが出たと聞いて
いる。どの工事で埃が出ているなど、どの業者に言っていないかわからな
かったので、この方法がベターではないかと思う。また、入札方法につい
ても、検討して進めてもらいたい。」との意見があった。

次に、監事より「今回の補正予算の中で、695,000千円の財源につ

いて、公社が町から受託して行うことは良いか、令和6年4月以降については、町が施工していくのか、公社が受託するのか、分かっているのでしょうか。」との質問があった。

事務局長より「公社の受託は令和5年度まで、その後は町が主体となって工事を進めて参ります。」と回答した。

続いて、監事より「債務負担行為についての計上方法ですが、令和4年度と令和5年度を含んで全体の限度額の変更という理解でよろしいですね」と質問があった。

事務局長より「公社の債務枠の設定については、ご指摘のとおりでございます。」と回答した。

以上により、第1号議案及び第2号議案は承認された。

(第3号)

事務局から議案について説明を行い、監事より「理解するのが難しかったのですが、本来の入札は最低価格を比準に最低価格以内での入札をした業者が落札者となりますが、低価格というのは最低価格以下で入札したということでしょうか。」との質問があった。

事務局より「県の方にご指導いただきまして、一般的な競合入札の場合は、最低価格より下回れば即失格という制度なんです。総合評価落札方式の場合、まずダンピング防止のためということではありますが、低入札価格の範疇に入ってしまった場合は、即失格ではなく、履行可能かどうか調査して、そこで失格か適正かを判断していく制度です。その制度のために、要領を制定しなければ運用できないということで、県に相談し県の要領を参考に作成しました。」と回答した。

また、監事より「一発で落札者が失格になるのではなく、低価格を確かめて問題なければ落札者にするということなんですね。それを調べるのに、この要領に基づいて調査するということですね。はい、わかりました。」との意見があった。

次に理事より「低価格そのものの設定はされるのですか。」との質問があった。

事務局より「最低制限価格と決め方は同じです。最低制限価格が仮に1億を下回ったらアウトですが、同じやり方ですが、低入札価格と言葉は変わってきますが、計算方法は同じです。それを下回ったら調査をするということです。」と回答した。

続いて、理事より「最低予定価格という表記はしないのか。」と質問があった。

事務局より「そのとおりです。」と回答した。

以上により、第3号議案は承認された。

7 その他意見

①理事より「入札方法で募集について、応札者が予想できるのか」との質問があった。

事務局より「県も高額の工事については、応札者がいないということは聞いたことがない。」と回答した。

続いて、常務理事より「今一番心配しているのが、物価上昇により、国も単品スライドということで、設計の見直しするなど、応札する業者はあるかなと思っています。」と回答した。

②理事から指摘があったように、事前に資料配付・説明を徹底して下さい。」との意見があった。

8 その他

議長から、他に関連質疑がないかを諮ったが、質問等のない旨の回答があったため、議長から理事会閉会の宣言があった。

(閉会午後2時25分)

上記のとおり、令和4年度広陵町土地開発公社第1回臨時理事会の議事の経過及びその結果を明確にするために、この議事録を作成し、議長及び出席者2名が署名する。

令和4年8月31日

議長

松井宏之

署名人

植村佳央

署名人

奥田育裕